

## 感染対策室

院内感染対策に関し中心的な部署であり、様々な感染症の発症を防ぎ拡大させないことが最大の役割としています。病院長が委員長を務める院内感染対策の最高決定機関である院内感染防止対策委員会、実働部隊として感染対策室、ICT、各部署の代表者で構成された ICT リンクスタッフチームがあります。

### 院内感染対策のための指針

院内感染とは、病院内で新たな病原体に感染したすべての感染症を言う。済生会山口総合病院は、患者、職員を院内感染から守り、安全な医療環境を整備するために本指針を定める。

#### 1. 院内感染防止対策に関する基本的な考え方

職員は細心の注意を持って、感染源から患者と自分自身を守り、また自らが感染源や感染経路とならぬよう、「標準予防策（スタンダードプリコーション）」の観点に基づいた医療行為を実践し、あわせて感染経路別予防策を実施する。また、院内感染が発生した場合には、その原因を迅速に特定し、制圧、終息を図るために、院内共通の課題として、積極的な感染防止活動を実施する。

#### 2. 院内感染防止のための組織に関する基本的事項

##### 1) 院内感染防止対策委員会（Infection Control Committee：以下、ICG という）

院長の諮問機関として、感染対策の立案と推進を行い、感染に関する各専門職代表者で構成される委員会である。月1回、定期的に会議を開催し、なお、緊急時には臨時会議を開催する。

##### 2) 感染対策チーム（Infection Control Team：以下、ICT という）

ICGの実働組織として、専門的な知識・技術を持つ感染制御医師（ICD）と感染管理認定看護師（ICN）、感染制御認定薬剤師（BCPIC）、感染制御認定臨床微生物検査技師（ICMT）等を含む多職種から構成されたチームである。ICTは感染対策の実務を担当し、組織横断的な活動を行う。

##### 3) 感染対策室

院長直属の感染対策室を設置し、感染対策専従者（ICN）をおく。常時、院内全てを監視し、職員の教育に関与し、また ICT サブリーダーとして活動する。

##### 4) 外部の感染対策組織

山口地域の医療機関、保健所、山口県環境保健センター、医師会等より組織される山口地域感染制御チーム（Yamaguchi Regional Infection Control Team：以下、YRICT という）に参加し、院内感染を地域内感染として考え、活動する。

#### 3. 院内感染防止対策のための職員研修に関する基本指針

1) 新規採用者は初期研修を行う。

2) 全職員を対象にした研修を年2回以上開催する。

3) その他の委託職員に対しても、必要に応じて研修を行う。

#### 4. 感染症発生状況の報告に関する基本方針

- 1) 全部署協力の下、感染情報は速やかに感染対策室に集約され、初期調査のうえ ICT に報告される。
- 2) 各種サーベイランスを行い、感染対策に活用する。

#### 5. 院内感染発生時の対応に関する基本方針

- 1) 報告を受けた ICT は調査、評価を行い、感染対策を立案、実施する。
- 2) アウトブレイクや重大な感染症の発生と判断した場合は、ICC および病院長に報告する。ICC は臨時 ICC を開催し、改善策を立案し、これを実施するために全職員への周知、意思統一を図る。
- 3) 感染が院内にとどまらず、地域におよぶ可能性のある場合は、山口地域感染制御チーム (YRICT) に報告し、協力を要請する。

#### 6. 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針

本指針は患者、家族および地域の方が閲覧できるよう、ホームページに掲載する。

#### 7. その他の院内感染防止対策の推進のために必要な基本方針

- 1) 職員は院内感染防止対策マニュアルに基づき感染対策を行う。マニュアルは新しい知見の報告や院内状況の変化に対して、随時見直しを行う。
- 2) 職員は、自己管理に留意し、院内施行の健康診断や予防接種を実施する。

#### 構成メンバー

- 医師 (ICD) : 3名                    1名が感染管理責任者 (専任)
- 薬剤師 : 3名
  - ・感染制御専門薬剤師 (ICPS) 1名 (専任)
  - ・抗菌化学療法認定薬剤師 2名
- 臨床検査技師 : 2名
  - ・感染制御認定臨床微生物検査技師 (ICMT) 1名 (専任)
- 感染管理認定看護師 : 2名 (1名専従            1名兼任)
- 事務員 (感染管理担当者)

#### 主な業務内容

1. 院内感染の情報収集と発信
2. 院内感染発生時の対応
3. 定期的なラウンド、指導、マニュアル遵守状況の評価
4. サーベイランス
5. 感染症に関する環境・器材の衛生管理
6. ICT リンクスタッフの支援・協働
7. 院内感染に関する啓発、広報
8. 院内感染に関する教育研修の企画・運営
9. 院内感染対策のマニュアルの作成および随時改訂

10. 地域における感染制御活動

11. その他院内感染対策の推進に関すること